

# 総合対策パッケージ

～ 感染拡大の防止と社会経済活動の両立を目指して～

総 額

第1弾

4億350万円

## I コロナに負けない身体づくり 2億5,011.2万円

### 市民へのワクチン接種の実施 国制度 2億4,375.9万円

国が進めるコロナワクチン接種について、市民へのワクチン接種を実施します。

### 免疫力の維持を目指す取組の展開 市独自 605.5万円

免疫力の維持に向け、「健康体操」を市内に広く浸透させるとともに、もち麦やお茶等の機能性農産物を複合的に組み合わせた「機能性弁当」を活用し、免疫力を維持するプログラムを実施します。

### 糖尿病性腎症重症化予防の実施 市独自 29.8万円

後期高齢者を対象とした糖尿病の重症化予防を行い、新型コロナウイルス感染症の重症化リスクを低減します。

## II 感染症対策の充実 8,322.6万円

### 幼稚園・保育所等における衛生対策の実施 【地方創生臨時交付金活用】市独自 4,228.5万円

市内保育所の保育室等の抗菌化を行います。また、幼稚園トイレのドライ化工事を行うなど、就学前教育・保育施設における衛生対策を実施します。

### 小・中学校における衛生対策の充実 【地方創生臨時交付金活用】市独自 794.1万円

日常の学校生活や子どもたちの健康診断に必要な衛生資材等を確保します。

### 発熱外来診察室の新設 市独自 3,300万円

医療センター敷地内に、感染症の診察室を兼ねた発熱外来診察室を新たに建設します。

## III コロナ禍での支援 269.5万円

### 農業者の収入減の備えに対する支援 市独自 99.5万円

新型コロナウイルスや自然災害等による減収など、様々なリスクから農業者を守る「収入保険制度」への加入を支援します。

### オンライン学習ができる環境整備 市独自 170万円

生活保護・就学援助家庭におけるオンライン学習環境を整備するため、令和3年小学校1年生や転入生を対象に、タブレット端末購入費を給付します。

## IV その他の取組 6,746.7万円

- 会計年度任用職員の緊急雇用
- テレワーク・Web会議等の推進
- 公共施設等の環境整備による感染防止対策
- 住居確保給付金等の支援
- 小児発熱検査外来の継続
- 乳児全戸訪問による感染防止対策
- 保育・教育環境の支援体制整備
- オンライン学習ができる環境整備
- 経営改善資金の実質無利子化の継続
- まちづくり協議会担い手支援の育成
- 乗合タクシーの推進
- 検体検査実施の体制整備

これまでの総合対策についてはホームページに掲載しています

<https://www.city.kameyama.mie.jp/covid19/2021012200033/>

